

事業の目的

地球温暖化や高齢化社会が進む中、環境に配慮しながら、高齢者の雇用を促進し働き先を提供していくかが重要な課題である。今回の提案を実施し、リサイクルを積極的に行う事で、廃棄物の抑制、循環型社会の形成に寄与すると共に廃棄物の抑制やリサイクルだけでなく、高齢者を積極的に雇用し、賃金を若者世代と同様に支払う事により、雇用促進、所得の向上、生きがいの充実も同時に実現することを目的としている。



事業概要

- (事業内容)
 - ・当該敷地を建物込みで購入し、廃棄物の仕分け作業を行う事業を実施する。
 - ・想定される廃棄物（金属くず、ビン、ペットボトル、紙、段ボール等）
 - ・丸紅株式会社の実施する『あまみPla-ject』に協力し、ペットボトル再資源化活動を推進。
- (雇用計画)
 - ・高齢者の雇用を積極的に取り組み、高齢者が年金以外の収入を得ることで、経済活動の促進にも寄与する。
 - ・意欲ある高齢者がエイジレスに働く事で、企業全体の活力の増進を図る。
- (事業期間)
 - ・事業開始までにかかる期間：概ね3～4年
 - ・事業期間：契約開始～約30年（予定）
- (購入価格)
 - ・12,761,700円

事業の効果

奄美版SDGs重点テーマ⑩:人と人とのつながりを大切にする、奄美伝統の「結」や「共助」などシマの精神に学ぶ地域福祉の推進

- ・高齢者の就職先を増やすことによる高齢者の所得向上への貢献
- ・高齢者の働く場所を提供することにより、コミュニケーション不足や孤立を解消
- ・高齢者が地域の一員として地域活動に参加し、喜びや生きがいを感じられる地域づくりを進める

奄美版SDGs重点テーマ④:地域循環共生圏の構築に向けた、廃プラスチック対策などの環境保全と資源循環による産業への展開

- ・廃プラスチックの排出抑制と適正処理の推進を図る
- ・ごみの減量化と資源化を推進する
- ・廃棄物を効率よく処理
- ・環境にかかる負荷の軽減



市の評価ポイント

提案者が、地球温暖化や高齢化社会を重要な課題と位置付け、その解決策として環境への配慮と高齢者の雇用を同時に実現する取組を実施することは、本市の政策の実現に寄与すると考える。

「経済面における雇用の創出、地域経済の活性化、市民所得の向上への貢献」、
「環境面における廃棄物の抑制やリサイクルなど循環型社会の形成への寄与」、
「社会面における、高齢者の生きがい作りへの貢献」の他、丸紅株式会社が実施する「あまみPla-ject」と連携して課題解決に取り組むことは、経済、環境、社会の3側面への好循環やパートナーシップでの課題解決はSDGsのモデル的取組みとして期待できる。

また、提案者が持つノウハウや実績を十分に活かせる体制の構築や提案者の財政状況への評価が高く、実現可能性も高いと評価される。

その他、遊休資産を民間に活用いただけるだけでなく、将来的な施設解体費用が不要になったこと、固定資産税収が入るなど、本市財政負担の軽減や新たな財源獲得に大きな効果がある。

